

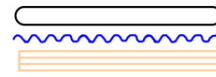
高品質で強度に優れたポリカーボネート樹脂性の屋根通気防水下地材

ポリカアンダーウェーブ

Polyca Under Wave

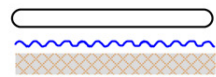
用途

- 新築時の屋根防水材・ルーフィングとして御使用できます。
- 葺替え時においてトントン葺などの老朽化した下地材の補強及び防水材として御使用できます。
- 形状が波形なので通気機能付屋根防水材(透湿防水シートの代用)として御使用できます。



屋根材
PUW(通気防水材)
構造用合板

防水性・耐久性・通気性UP



屋根材
PUW(合板の役割
+通気防水材)
老朽化した下地材

特徴

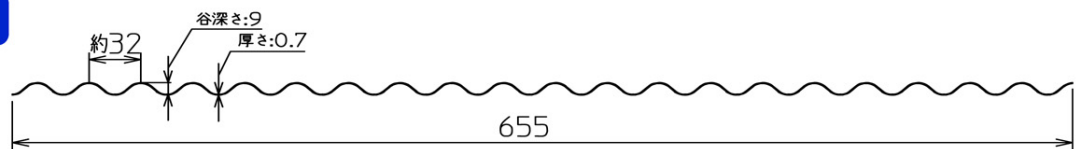
- ロングライフに耐える優れた耐久性。
- 耐熱耐寒性に優れた広い温度範囲で使用可能。
- 耐衝撃性に優れています。
- 施工時に滑りにくい表面加工を施しています。



- 波板葺きのため非常に高い防水性。
- 波形のため上下に通気路を確保できます。
- 積雪地域のすげもれ対策にも有効です。
- リサイクル可能です。

形状・寸法

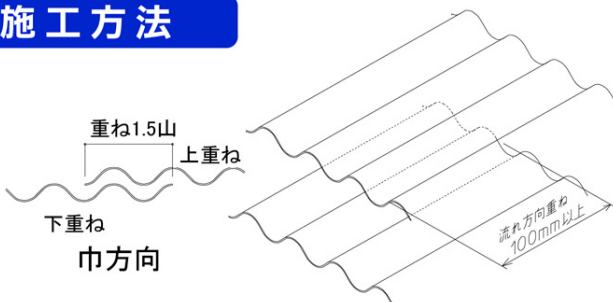
製品断面図



規格

全幅	厚さ	ピッチ	谷深さ	長さ	有効面積
655mm 働き608mm	0.7mm	32mm	9mm	6尺(1820mm) 働き1720mm	約1.05㎡/枚

施工方法



- 波板は野地板の上に張ってください。
- 波板はラベルと反対面を上にして張ってください。
- 施工時波板を固定する釘は山部に打って下さい
- 巾方向重ねは1.5山以上・流れ方向重ねは100mm以上必要です。(約1.05㎡/枚)
- 波板の上に横棧を垂木まで貫通させて固定してください。
- 化粧スレート及び金属屋根材の止め付け釘で波板の谷部を貫通させないでください。

施工例

瓦葺き



瓦葺きの場合は止め付け釘が
椽木を貫通しないようにして
ください。

金属屋根葺き



金属屋根の場合は止め付け釘を
波板の山部に打ってください。